

# 「お正月料理」についてのアンケート

## <調査概要>

調査方法: インサーチモニターを対象としたインターネット調査  
分析対象者: 札幌圏内在住の15歳以上男女  
調査実施期間: 2009年12月17日(木)~12月20日(日)  
有効回答者数: N=580

全体	580名	100%
男性	270名	47%
女性	310名	53%

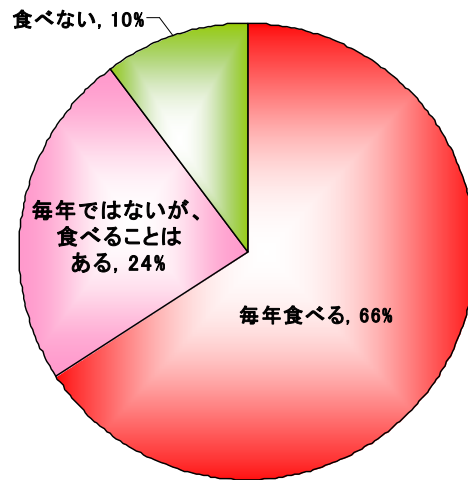
実施機関: 株式会社インサイト

## <結果の要約>

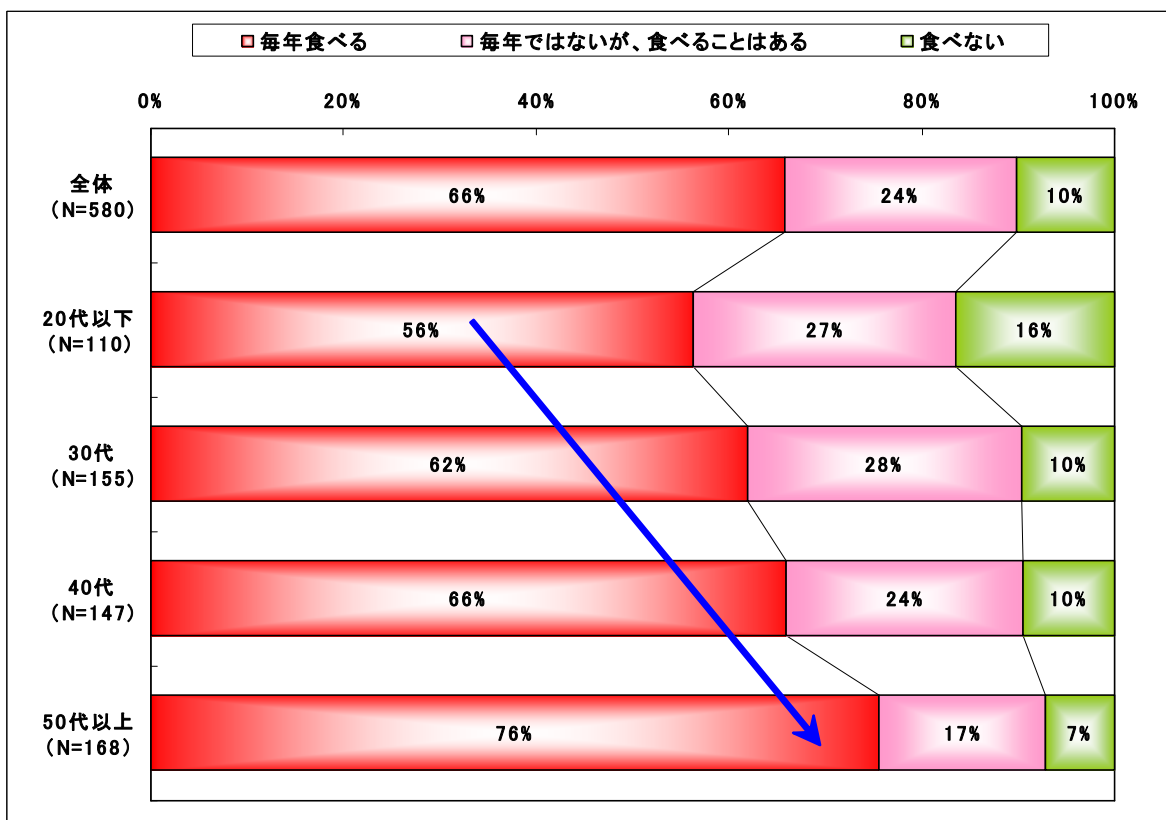
- 全体の66%が毎年、正月におせち料理を食べている。  
また、毎年、正月におせち料理を食べる人の6割(60%)は、大晦日にもおせち料理を食べている。  
なお、若い年代ほど、毎年おせち料理を食べる割合が低くなる傾向がある。
- 毎年、正月に雑煮を食べる割合は全体の8割(82%)となっており、おせち料理を食べる割合よりも高い。  
雑煮用の餅は、主に「市販品」を買う人が多く、「丸餅」より「角餅」派が多い。  
また、調理方法としては、「焼かずに煮込む」より、「焼いた餅を汁に入れる」方が多く、味付けは「しょうゆ味」が最も好まれている。

### 【「おせち料理」を食べる習慣】

Q:あなたのお宅では、毎年、お正月に「おせち料理」を食べますか。



※Base: 全体 (N=580)

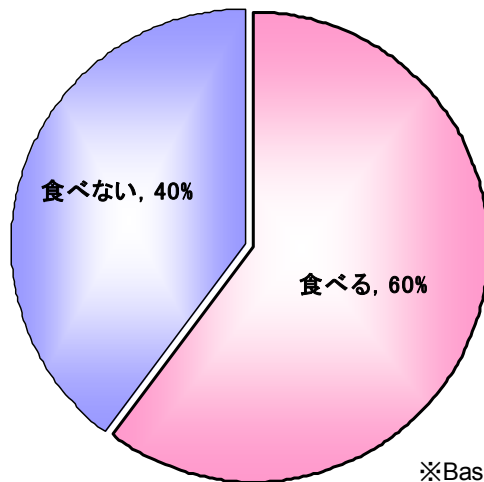


※Base: 全体

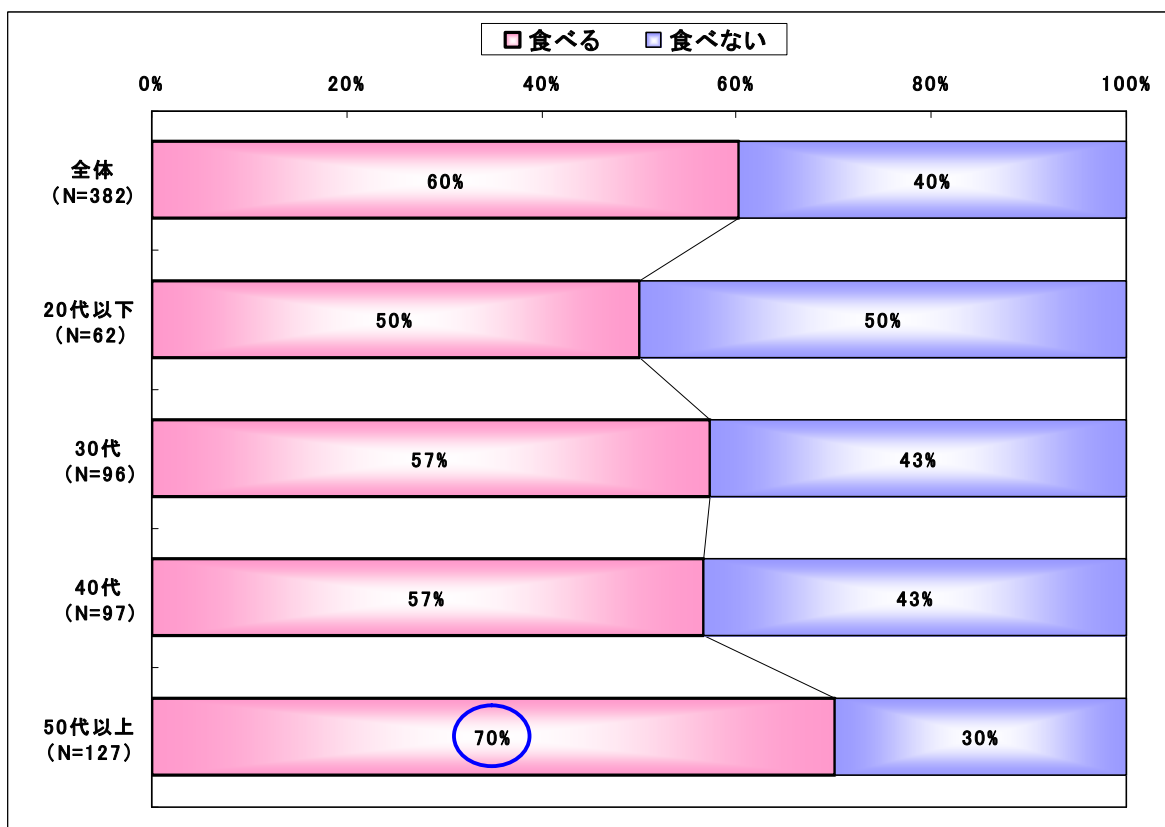
- ▶ 全体の66%が毎年、正月におせち料理を食べている。  
ただし、50代以上では8割近く(76%)が毎年正月におせち料理を食べている一方、20代以下では56%にとどまるなど、年代が若くなるにつれ、正月におせち料理を食べる割合が低くなる傾向がある。

### 【大晦日におせち料理を食べる習慣】

Q: あなたのお宅では、大晦日に「おせち料理」を食べますか。



※Base: 毎年おせち料理を食べている人(N=382)

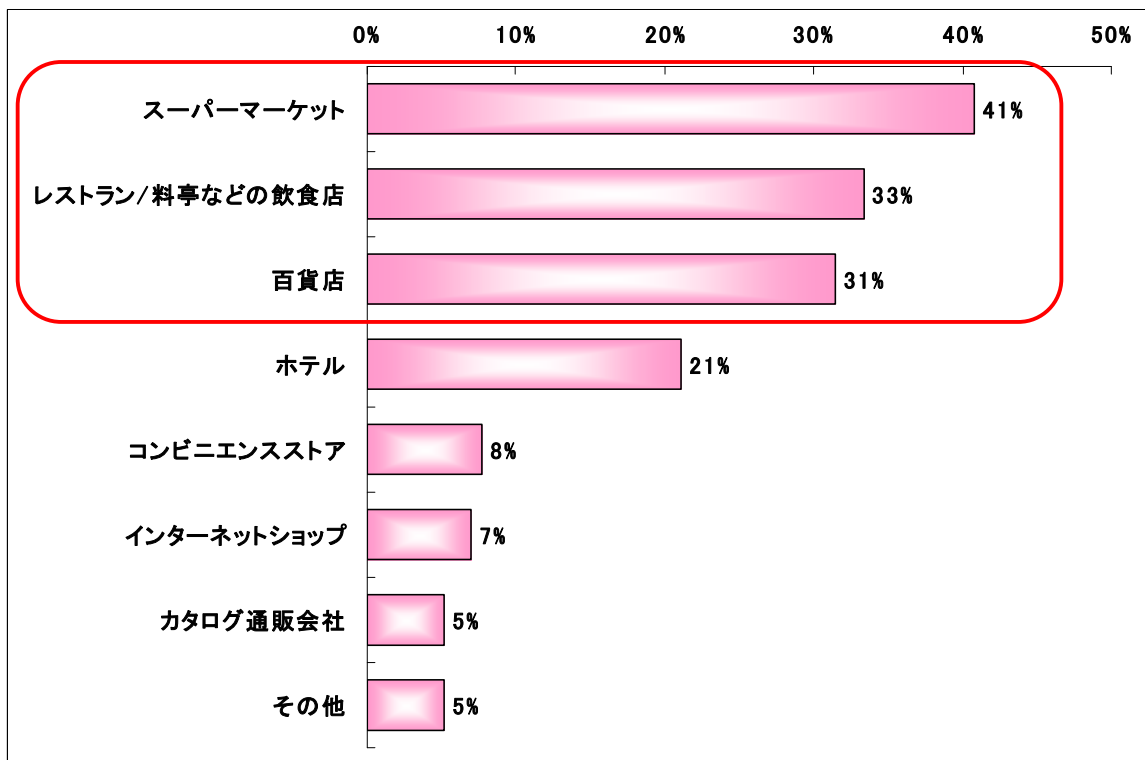
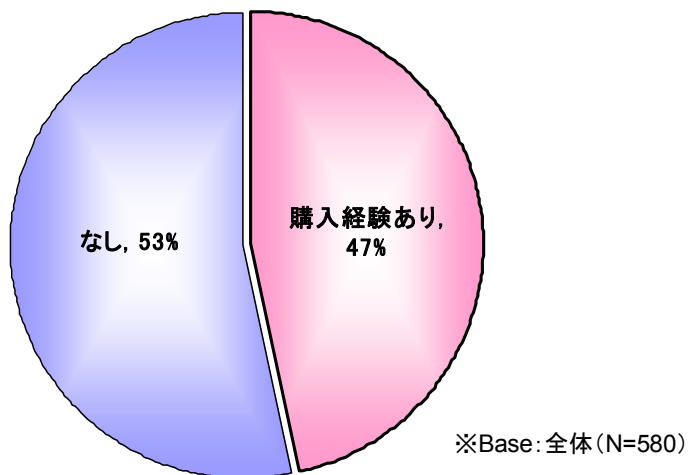


※Base: 毎年おせち料理を食べている人

➤ 毎年おせち料理を食べる人のうち6割が、お正月からではなく、大晦日からおせち料理を食べており、特に、50代以上においては7割を占める。

### 【「おせち料理セット」の購入経験/購入先】

Q:あなたのお宅では、「おせち料理のセット」を買ったことがありますか。買ったことがある場合、買ったことがある場所をすべてお選びください。(いくつでも)

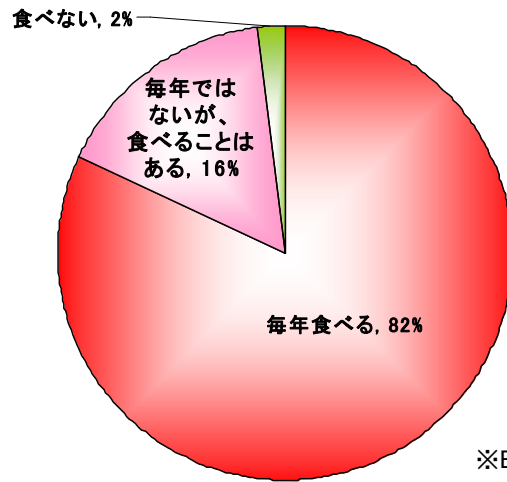


※Base:「おせち料理セット」購入経験者 (N=270)

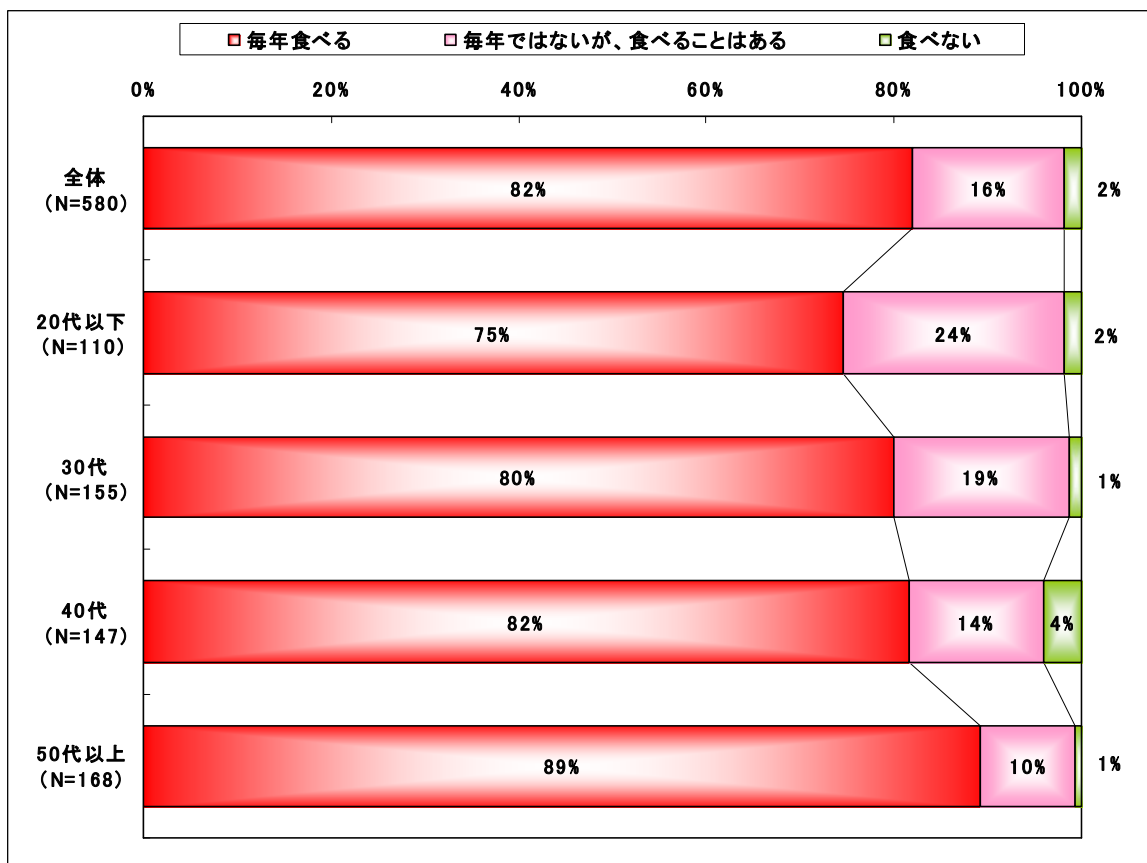
➤ 半数近く(47%)が「おせち料理セット」を買った経験があり、主な購入先は「スーパーマーケット」が最上位(41%)で、次いで、「レストラン/料亭などの飲食店」(33%)、「百貨店」(31%)が続く。

### 【お正月に雑煮を食べる習慣】

Q:あなたのお宅では、毎年、お正月に「お雑煮」を食べますか。



※Base: 全体(N=580)

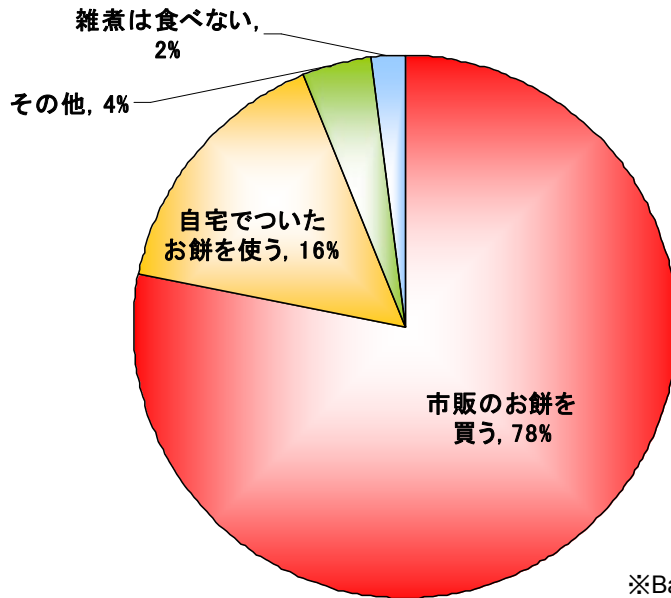


※Base: 全体

➤ 全体の82%が毎年、正月に雑煮を食べている。

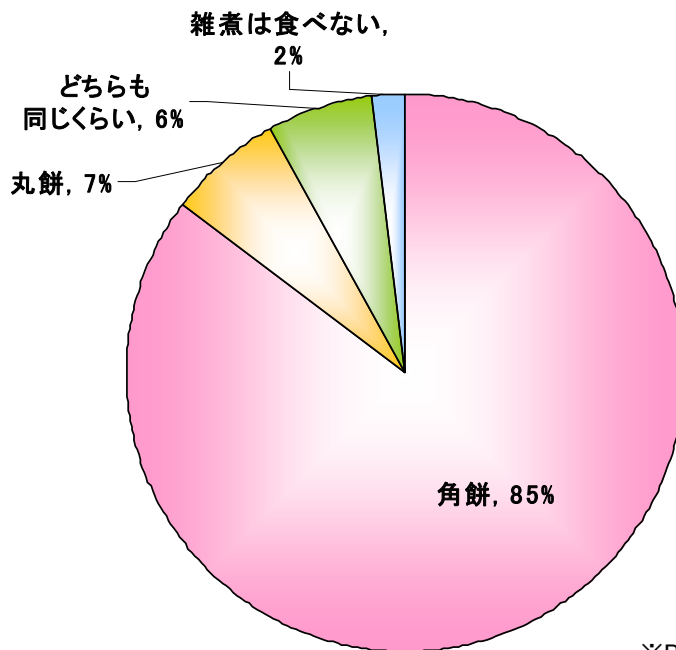
【雑煮のお餅について】

Q:あなたのお宅では、お雑煮用のお餅をどのように準備しますか。



※Base:全体(N=580)

Q:あなたのお宅で食べるお雑煮用のお餅は角餅ですか。丸餅ですか。

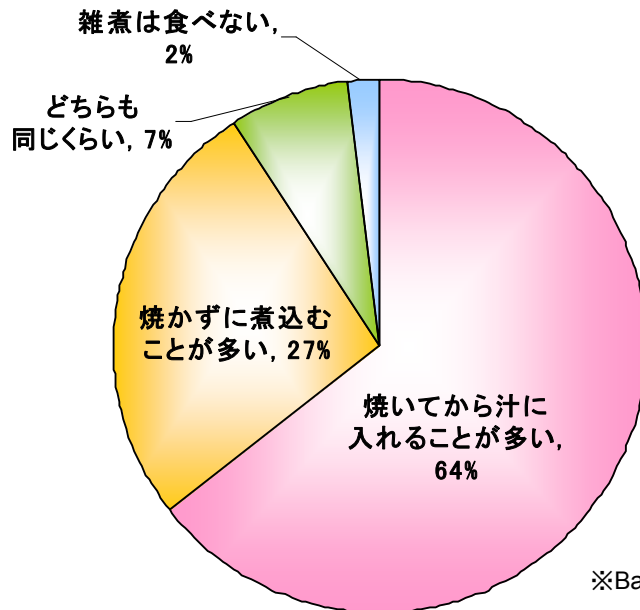


※Base:全体(N=580)

➤ 雑煮用のお餅は、8割が市販品を購入しており、お餅の形は「丸餅」より「角餅」派が圧倒的に多い。

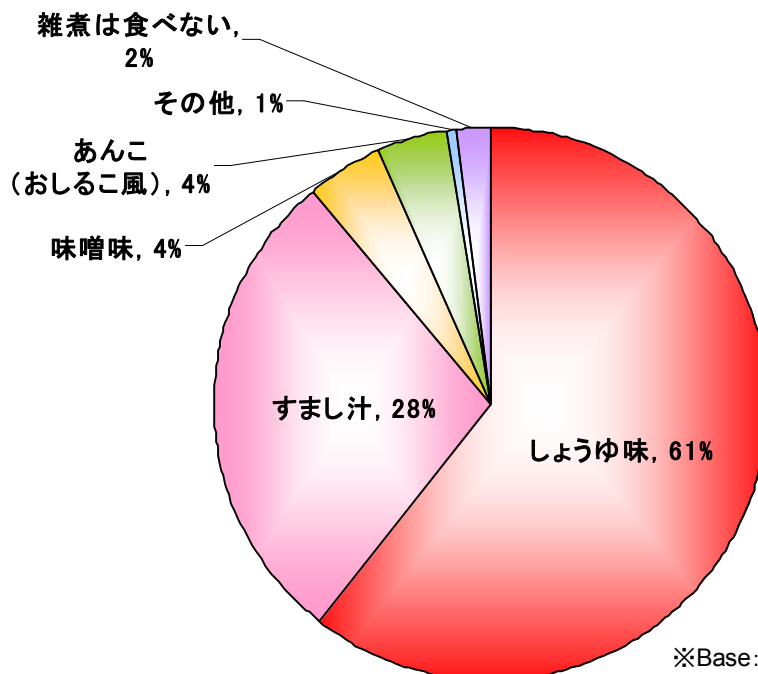
### 【雑煮の調理方法/好きな味】

Q:あなたのお宅で食べるお雑煮用のお餅はどのように調理しますか。



※Base:全体(N=580)

Q:あなたが好きなお雑煮の味を教えてください。



※Base:全体(N=580)

- 雑煮を作るときは、「餅を焼いてから汁に入れる」割合が6割強(64%)を占める。
- 好きな雑煮の味は、「しょうゆ味」が最も多く、6割(61%)から支持されており、次いで、「すまし汁風」が続く。

### 【お正月料理にまつわるエピソード(自由回答)】

Q:おせち料理や雑煮など、お正月料理にまつわる思い出やエピソードがあれば教えてください。

- ・おばあちゃんがいつも作ってくれ、家族が大晦日に集まる。私が一人暮らしをしてから食べられないと思っていたら、おばあちゃんが宅配で送ってくれて泣いた。(20代女性)
- ・私の家はおせちは作らず、唐揚げやお寿司など家族が好きなものばかり作って食べています。(20代女性)
- ・夫が元日も仕事なので、おせち弁当を作っています。(20代女性)
- ・子供の頃は、おせち料理が苦手だった。昆布巻きや栗きんとんなど。大人になり、今ではどちらも美味しく食べられるようになった。(20代男性)
- ・おせち料理を大晦日に食べるのは北海道だけだと知りびっくりしました。(30代女性)
- ・主人の実家では味噌味のお雑煮を食べていたのですが(義父の出身が大阪なので味噌味だったのだと思います)結婚して、お醤油味のお雑煮を作ったところ主人は初めてだったらしく、エライ気に入ったようでそれ以来我が家のお雑煮はおしょうゆ味です。(30代女性)
- ・昔はおせち料理の内容はしっかりと食べる目的で作ってあり、またお雑煮もボリュームがありました。ところが私や兄弟が成人し、実家の全員がお酒を飲むようになったことで、おせちもお雑煮もおつまみの要素が強くなっていきました。今では年末年始の料理は全て、お酒に合うかどうかという基準で作ったり買ったりしています。(30代女性)
- ・結婚するまで雑煮はあまり好きでなかったが、妻の作ったものなら食べられるようになった。(30代男性)
- ・ここ数年、風水の影響で、「金運アップには丸餅」「土台を固めるには角餅」と聞き、それまでの角餅から迷わず「丸餅」に変更しました！(40代女性)
- ・結婚して初めてのお正月。大晦日におせちを作って 元旦用に準備したのに、「大晦日から食べないのか？」と主人に聞かれてものすごく驚いた。お雑煮の作り方・年越しそばの作り方などその家ならではの習慣が 同じ土地で生まれ育ったにもかかわらずこんなにも違うものなのかと衝撃を受けた。そんな初めてのお正月でした。今は それぞれの家の習慣を混ぜ合わせてお正月を迎えています。(40代女性)
- ・妻が夜遅くまで、作っている姿にいつも感謝です。(40代男性)
- ・正月は年に一度の主婦が休みの日と言われ、小さい頃から必ず父と私で雑煮を作っていた。(40代男性)
- ・若かりしころ雑煮のだしを取るとき、それぞれの実家での味を主張して夫は豚骨で取るべきと言い張り、私は鶏ガラがいいと言い張って喧嘩になってしまったことを思い出す。(50代女性)
- ・息子が結婚してはじめて我が家でお正月を迎えますがお嫁さんからどんなリアクションがあるか楽しみ。彼女はちなみに島根県の人です。(50代女性)
- ・子どもの時は、おせち料理が普段とは違い特別な日のイメージが強かったです。お口取りも一人一折お膳についており、子どもの頃はうれしかったものです。(50代女性)
- ・正月は、「食っちゃ寝」の連続なので、おせち料理は欠かせません。(50代男性)

※本ページに掲載されている調査結果は、出典先を「マーケティングリサーチシステム インサーチ」と明記の上、自由にご利用ください。

<その他のお問い合わせ先>

株式会社 インサイト インサーチ事務局

e-mail : [info@insearch.jp](mailto:info@insearch.jp)